

いぬやま 市議会だより

平成27年

(2015)

12月1日発行

臨時号

(((《編集発行》犬山市議会広報委員会 <http://www.city.inuyama.aichi.jp/>)))

市民との意見交換会を開催!! ＝ご参加ありがとうございました＝



▲ 羽黒・楽田・池野地区(2ページ)



▲ 犬山地区(4ページ)



▲ 城東地区(3ページ)

内 容

▼ 市民との意見交換会・・・2～4ページ
(市民の皆さんのご意見とその回答)

10月3日に、市内3会場にて、市民との意見交換会「議員と語ろう」を開催しました。

各会場とも、多くの市民の皆さんにご参加いただき、たくさんのご意見をいただきました。

この場を借りてお礼申し上げます。

犬山地区 (会場：福祉会館4階 会議室) 18:00～19:30

担当議員：山田拓司、柴田浩行、岡村千里、後藤幸夫、久世高裕
中村貴文、柴山一生

参加者
52名

No	キーワード	市民からの意見	担当議員の見解
1	議 会	議会の傍聴のPRをした方が良い。	ホームページや紙面など、様々な媒体でのPRの工夫に取り組んでいきます。
2		市民との意見交換会のやり方をなぜ変えたのか。地区ごとだと話題が狭い範囲のものになってしまうのでは。また、1回のみでなく複数回開催してほしい。	できるだけ多くの市民の方に参加していただけるように、議員が地域に出向いて開催することや、複数開催についても検討していきます。
3	体育館	現体育館をどうするのか。市民の意見や知恵を借りたらどうか。	現体育館については、9月定例会において用途の廃止が決められました。今後の活用については、市民の意見を聞いて方向性を検討していきます。
4		現体育館が解体された場合、マラソン大会はどうなるのか。	現体育館を解体する、しないにかかわらず、大会の実施は可能であると考えています。
5		新体育館の使用料について、卓球台の使用の際にバドミントンコート1面単位ではなく、1台で安価に借りられるようにしてほしい。休館日についても見直してほしい。	9月定例会で議論され、休館日に関する付帯決議案が可決され、柔軟な運用を市に対して求めています。
6	市 政	再任用職員は市にとって必要なのか。	年金受給年齢が65歳に引き上げられたことによって実施していますが、見直しの検討が始められています。
7		市の財政は、少子高齢化でさらに厳しくなると思うが、対策は。	人口は75,000人を下回り、横ばいからやや減少傾向にあります。現在の財政は、新体育館建設費用などによって厳しい現状もありますが、若い世代の方にも住んでもらえるよう努めています。
8		犬山には魅力ある観光資源が豊富なのに、今の観光施設では不十分。もっと力を入れてほしい。	宿泊施設の充実に力を入れるべきだと考えます。名鉄や昇龍道とのタイアップや、犬山各地に古墳など、歴史資産が残っているため、本物の歴史、文化を重視した政策に取り組んでいきます。
9		市の広報は、月2回から月1回にできないか。	市民アンケートの結果、賛否両論であり、今後も慎重に検討していきます。
10		市民から、2学期制に対する意見はあるのか。	PTAや保護者から意見を聞いていますが、賛否両論あり、検証が必要です。教育委員会に検証するよう、強く求めています。

たくさんのご意見
ありがとうございました。
皆さんの熱い想いを
市政に届けます。

【犬山市議会へのご意見・ご要望などは】
〒484-8501 犬山市大字犬山字東畑36番地
犬山市議会事務局 宛
電 話：0568-44-0307(直通)
F A X：0568-44-0368
e-mail：300100@city.inuyama.lg.jp

《掲載内容の訂正について》平成27年11月1日発行のいぬやま市議会だよりの4頁、平成27年9月定例会の結果、第78号議案について、日本共産党犬山市議団の岡村議員、岡議員、水野議員が賛成しておりましたが、記載されておりました。深くお詫びし、訂正いたします。

犬山市議会は、「犬山市議会基本条例」に基づき、市民の皆さんのご意見を市政運営に反映させていくため、「市民との意見交換会」を開催いたしました。

今回は、従来の常任委員会ごとではなく、「羽黒、楽田、池野地区」「城東地区」「犬山地区」の3地区に分け、各地区の皆さんの声を直接の会場も、非常に多くの市民の皆さんに参加していただきました。

その中でのご意見について、担当議員の見解をまとめましたので紹介します。

城東地区（会場：城東小学校 体育館）17：00～18：30

参加者
29名

担当議員：大沢秀教、吉田鋭夫、水野正光、三浦知里
ビアンキアンソニー、稲垣民夫、堀江正栄

No	キーワード	市民からの意見	担当議員の見解
1	町会長手当	町会長手当で一律支給される基本手当は不公平ではないか。	町会長手当（基本手当76,000円＋世帯割1戸750円）はバランスを欠いた部分もあります。一定の見直しについて検討が必要と考えます。
2	土木常設員	土木要望に対し適切なフィードバックが無い。土木常設員制度は本当に必要か。	昨年度、建設経済委員会で議論し見直しました。組織の流れが担当課より示されており、要望に対しては書面で回答されます。土木常設員と町会長が連携していますので、各区の会議でも確認してください。
3	街路樹の落ち葉処理	街路樹の落ち葉が田んぼの水路に詰まって困っている。	街路樹の管理は、市道は「犬山市」、県道は「愛知県」で管理していますが、問題があれば市に要望してください。議員としても現地を調査します。
4	農道の草刈り	農道の草刈りは今まで農家が善意でやっているが、だんだん難しくなってきた。	農道の草刈りや舗装は範囲が広く、難しい問題ですが、考える時期に来ていると思います。
5	子ども未来園	四季の丘では可児市の幼稚園のバスが巡回しているが、子ども未来園が必要ではないか。	四季の丘に保育園用地はありますが、現在可児市の「かたぴら幼稚園」に約150名ほど通っています。そのため犬山市は待機児童はいないという見解です。
6	人口減少社会への対策	今後犬山市の人口を増やす、有効な施策はあるか。	市の総合戦略会議で、市民や議員も含め議論しています。Uターン、空き家対策等、具体的な政策が出される予定です。
7	通学路の安全	善師野台は小学校が遠く、また通学団の人数が減ってきたため、かえって安全面で心配になってきた。	PTA・学校ばかりでなく、地域の大人の協力が必要と考えます。具体的には、危険な箇所があれば教えていただき、一緒に対応策を考えたいと思います。
8	道路整備の進捗	都市計画道路成田富士入鹿線は、計画されて50年以上経つがまだ完成しない。どうして進まないのか。	今年度、前原横町交差点付近の市道部分の測量調査・実施設計の予算を可決し、平成31年度までの道路改修工事が計画されました。これと併せ、愛知県で塔野地杉交差点から、前原東交差点までの本線が整備される予定と聞いています。
9	市職員の対応	市民に対する市職員の対応が悪いのではないか。	ご指摘の点については議会でも問題意識を持って行政とも議論しています。現在、来年度に向けて機構改革の準備が進められており、市長も信頼関係を深めるよう、職員の意識改革を図ろうとしています。
10	選挙の投票率	選挙の投票率が下がっている。期日前投票をもっとたくさんの所でできないか。また、期日前投票をスーパーマーケット等でできないか。	投票率アップの施策は議会でも選挙管理委員会でも議論されているところです。民間施設での期日前投票は、議会の総務委員会でも議論しています。

※過去に実施した意見交換会の内容が判るよう、ホームページを更新しました。

平成27年10月3日開催 犬山市議会 市民との意見交換会

「議員と語ろう」

市民の皆さんのご意見とその回答

羽黒・楽田・池野地区

（会場：羽黒小学校 はぐろんルーム）15：00～16：30

参加者
72名

担当議員：玉置幸哉、鈴木伸太郎、市橋円広、矢幡秀則、岡覚、上村良一

No	キーワード	市民からの意見	担当議員の見解
1	コミュニティバス	楽田東部は空白地帯、走らせてほしい。	富岡荒井線の整備を待つ必要があります。バスを小型化する等による対応も提案していきます。
2		下大日のバス停が分かりにくい。3か月前から改善の申し入れをしている。	事実を確認し、対処いたします。
3		公共施設にバス停を設置すべきではないか。	公共施設、生活に必要な施設に停車するよう、声を上げていきます。
4	図書館	市の施設が北部に偏りすぎている。市南部にも図書館がほしい。	要望は出していますが、なかなか通りません。楽田小学校の中に小さな図書室はありますが、土日しか使えません。名古屋経済大学の図書室が、市民は無料で使用できるようになったので、ご利用ください。
5		図書館の閉館時間、午後6時は早すぎる。	使い勝手の良い図書館がどのようなものか、議論していきたいと思います。
6	人口問題	楽田地区は八百屋すらなくなる。高齢化・人口減少などの問題に対し、どう取り組んでいくのか。	今年1月の市民との意見交換会で、総務委員会がテーマにしました。各地域で個別の問題があると思いますので、それぞれ取り組んでいきます。
7	地域要望等	朝日交差点周辺は、夜中でもトラックの交通量が多く、騒音もひどい。何とかならないか。	県道のため、県へ働きかけています。舗装改良により騒音は減らせるかもしれません。交差点の改良は早急に必要と考えます。
8		小学生のいじめ・暴力に対する市の取り組みは。	学校の現場だけ、家庭だけの問題ではなく、地域全体で取り組むべきと考えます。
9		外国語文書等の翻訳サービスをお願いしたい。	翻訳サービスを外注した場合などの経費等を調査します。
10		マイナンバー制度に対して、市民に不安がある。広報等で周知できないか。	9月定例会でも議論しましたが、利便性、リスクなどを分かりやすく、疑念が払拭できるよう取り組んでいきます。